

2022 第78号

July

自動車技術会関東支部報



空たかく飛びかける

本誌創刊にあたり初代編集長故関敏郎先生が自 動車技術会の発展を希って命名された誌名です。



●表紙のコメント●

まわる水車で感動する映画作り

2022/4/23 撮影 長野県安曇野市大王わさび農場

テーマ「まわる」と聞いての発想は、 まわる羽根で発電して経済をまわす です。遠州灘の風力発電群、千葉の洋 上発電、佐倉ふるさと村の風車、横浜 の観覧車、まわる灯台では江の島、犬 吠埼を撮り、視点を変えて鎌倉長谷寺 の輪蔵、長野善光寺の経蔵です。手押 しで回転式書庫を1回転させると、す べての経典を読んだと同じ功徳が得ら れるとの興味深い光景も撮れました。

更に箱根彫刻の森美術館のステン ドグラスで造られた建物内の螺旋階 段、秩父鉄道 SL、大井川鉄道トーマ スの転車風景と揃えました。

採用案には昔、ポスターか何かで見 て記憶にある、きれいな水の川で回って いる安曇野の水車です。三脚使用して F22、ISO 50 でシャッタースピードを 1/4 秒にして水車をブレさせてまわる 感を出しました。タイトルを決めるた めに何を加工しているのか事務所で聞 いたところ、映画セットが寄贈された ので小屋には何もないとのことでビッ クリ。その映画は1990年公開の「夢」。 最終章の水車のある村で黒澤明監督、 寺尾聰、笠智衆出演の旅人と年老いた 水車職人の心温まる物語でした。

古い水車小屋ときれいな湧水景色 が融合された心安らぐ場所で、観光事 業がまわるためにも末永く残して欲し い日本の原風景です。

> ALSOK 双栄株式会社 寺岡 隆 (元 日産自動車株式会社)

CONTENTS

巻頭言 まわり そして めぐる 技術 大塚裕之 株式会社日産オートモーティブテクノロジー 専務取締役	2
特集「まわる」	
世界に巡る RC ドリフトの魅力 伊藤 第 R.C.D.C. 全日本RCドリフト競技委員会 会長	4
まわりながら粉を挽く製粉技術 木下敬三 木下製粉株式会社 代表取締役社長	8
物語の舞台を回る旅 安田亘宏 旅の創造研究所所長・ コンテンツツーリズム学会 副会長	12
鳴門海峡の渦潮はなぜ起こるのか? 内山雄介 神戸大学 大学院 工学研究科市民工学専攻 教授	16
様々なモノをまわすコマ大戦 佐藤貴之 有限会社光和精機製作所	22
インホイールモータ - 自ら回る駆動レイアウト 清水 浩 株式会社e-Gle	26
ラートの「まわる」世界 田村元延 常葉大学短期大学部 日本ラート協会技術部会	30
= <u>座談会</u> = 国や街を〈まわる〉	36
満を持して3年ぶりにパシフィコ横浜で開催!人とくるまのテクノロジー展 2022 YOKOHAMA川村訓久 トヨタ自動車株式会社	42
連載=「私的自動車博物館探訪記」 第8回真行寺茂夫 元 カルソニックカンセイ株式会社	46
=特別寄稿= 日本のカーボンニュートラルは進んでいるか 我々は何をすべきなのか	
永井洋治 大洋コンサル 代表	50
上智大学/青山学院大学 21、東京都立大学 35、明星大学 甘口・辛口	49
会社人生 35 年を振り返って 猪瀬 潤 株式会社小野測器 わたしの旅窓(たびまど)	52
野田淑子 株式会社ブリヂストン タイヤ開発業務改革部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	53
親父と息子 サーキットを回る 濱之上 徹 いすゞ自動車㈱ 産業エンジン品質部	20
私とモビリティ 森田泰弘 ボッシュ(株) システムズエンジニアリング&技術戦略部	34
連載/特別講演記事 54 関東支部学生自動車研究会 活動報告 56 支部だより:九州支部 58 2021 年度下半期 関東支部事業報告 61	

2021 年度[事業・行事一覧] 63 関東支部役員名簿(2022年度) 64